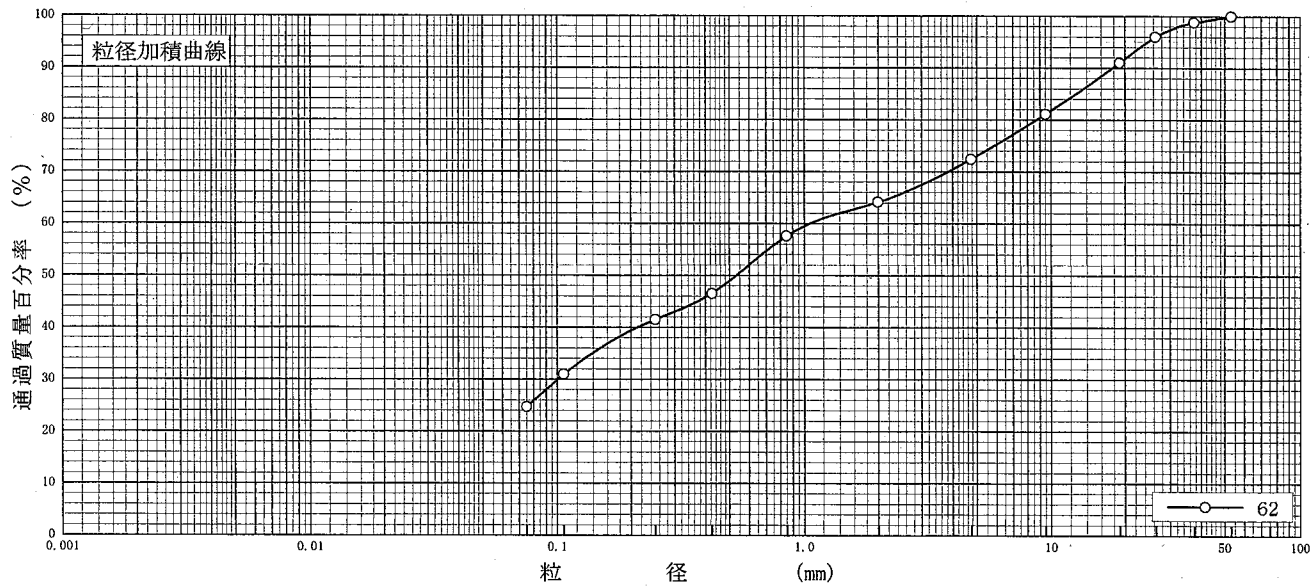


調査件名 名西ソイル土質試験  
試料名 調整土 採取日 令和4年7月5日

試験年月日 令和4年7月7日

試験者

試料番号 (深さ)	62		試料番号 (深さ)		62
ふるい 分析	粒径 mm	通過質量百分率 %	粒径 mm	通過質量百分率 %	粗礫分 %
	75		75		9.0
	53	100.0	53		中礫分 %
	37.5	98.8	37.5		18.6
	26.5	96.0	26.5		細礫分 %
	19	91.0	19		8.3
	9.5	81.1	9.5		粗砂分 %
	4.75	72.4	4.75		6.5
	2	64.1	2		中砂分 %
	0.850	57.6	0.850		16.1
	0.425	46.5	0.425		細砂分 %
	0.250	41.5	0.250		16.8
	0.106	30.9	0.106		シルト分 %
0.075	24.7	0.075		24.7	
沈降 分析					2mmふるい通過質量百分率 %
					64.1
					425 $\mu$ mふるい通過質量百分率 %
					46.5
					75 $\mu$ mふるい通過質量百分率 %
					24.7
					最大粒径 mm
					53
				60% 粒径 $D_{60}$ mm	
				1.0629	
				50% 粒径 $D_{50}$ mm	
				0.5346	
				30% 粒径 $D_{30}$ mm	
				0.1009	
				10% 粒径 $D_{10}$ mm	
				*	
				均等係数 $U_c$	
				*	
				曲率係数 $U_c'$	
				*	
				土粒子の密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>	
				*	
				使用した分散剤	
				*	
				溶液濃度, 溶液添加量	
				*	
				20% 粒径 $D_{20}$ mm	
				*	



特記事項 土の粒度試験に使用されるサンプルは事前に40mmの振網を100%通過している事を確認しています。

調査件名 名西ソイル室内試験 試験年月日 令和4年7月15日  
 採取日 令和4年7月5日

試料番号 (深さ) 調整土 (標準) 試験者

試験方法	篩固めた土、 <del>乱さな</del> 土	ランマー質量 kg	4.5	土質名称	調整土		
突固め方法	標準CBR	落下高さ cm	45	自然含水比 $w_n$ %	15.3		
試料準備	準備方法	非乾燥法、 <del>空気乾燥法</del>	突固め回数 回/層	42	最適含水比 $w_{opt}$ %		
	空気乾燥前含水比 %	15.3	突固め層数 層	3	最大乾燥密度 $\rho_{dmax}$ g/cm <sup>3</sup>		
	試料調製後含水比 $w_0$ %		モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg	5
				高さ <sup>1)</sup> cm	12.5	モールド容量 $V$ cm <sup>3</sup>	2209

供試体 No.								
含水比	容器 No.	14						
	$m_a$ g	3628.2						
	$m_b$ g	3246.6						
	$m_c$ g	752.6						
	$w_i$ %	15.3						
	平均値 $w_i$ %	15.3						
密度	(試料+モールド) 質量 $m_2$ g	11920						
	モールド質量 $m_1$ g	7473						
	湿潤密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>	2.013						
	乾燥密度 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>	1.746						
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0							
	1							
	2							
	4							
	8							
	24							
	48							
	72							
	96		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	(試料+モールド) 質量 $m_3$ g	11959						
	膨張比 $r_s$ %	0.000						
	湿潤密度 $\rho'_s$ g/cm <sup>3</sup>	2.031						
	乾燥密度 $\rho'_d$ g/cm <sup>3</sup>	1.746						
	平均含水比 $w'$ %	16.3						

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。  
 2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_s = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_s = \frac{m_3 - m_1}{V(1 + r_s/100)}$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + r_s/100}$$

$$w' = \left( \frac{\rho'_s}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

調査件名 名西ソイル室内試験 試験年月日 令和 4年 7月 15日  
 採取日 令和4年7月5日

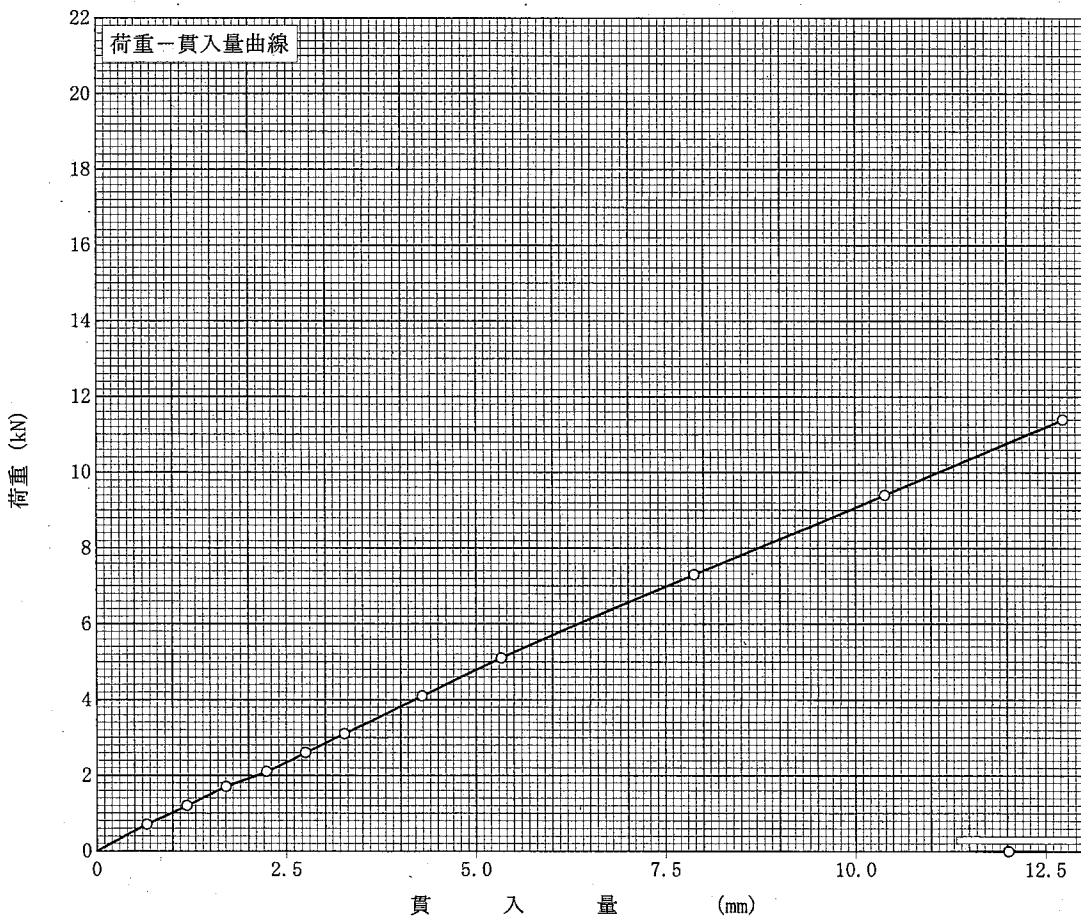
試料番号 (深さ) 調整土 (標準) 試験者

試験方法	締固めた土, 乱さな土	ランマー質量 kg	4.5	土質名称	調整土
突固め方法	標準CBR	落下高さ cm	45	空気乾燥前含水比 %	15.3
試料の準備方法	非乾燥法, 空気乾燥法	突固め回数 回/層	42	自然含水比 $w_n$ %	15.3
試験条件	水浸, 非水浸	突固め層数 層	3	最適含水比 $w_{opt}$ %	
養生条件	6日空气中	モールド	内径 cm	15	最大乾燥密度 $\rho_{dmax}$ g/cm <sup>3</sup>
	4日水浸		高さ <sup>1)</sup> cm	12.5	

供 試 体 No.				
吸水膨張試験	前	含水比 $w_1$ %	15.3	
		乾燥密度 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>	1.746	
	後	膨張比 $r_e$ %	0.000	
		平均含水比 $w'$ %	16.3	
		乾燥密度 $\rho'_d$ g/cm <sup>3</sup>	1.746	
貫入試験	試験後の含水比 $w_2$ %		16.3	
	貫入量2.5mmにおけるCBR%		17.2	
	貫入量5.0mmにおけるCBR%		24.1	
	C B R %		24.1	

平均 C B R %
24.1

特記事項  
 1) スペーサーディスクの高さを差引く。



[1MN/m<sup>2</sup> ≒ 10.2kgf/cm<sup>2</sup>]  
 [1kN ≒ 102kgf]

貫入量 mm	2.5	5.0
荷重 No.	2.3	4.8
供試体 No.		
標準荷重強さ MN/m <sup>2</sup>	6.9	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9